



# TEAM 北小

～地域とともに  
にある学校～

時津北小は、コミュニティ・スクールです。

時津町立時津北小学校  
学校だより第11号  
令和5年12月11日  
校長 白浜弘康

季節は実りの秋から一気に冬にはいりましたが、学校は12月が実りの時期です。

第10号からの1か月でも校内外のいろいろな行事がありました。一つ一つを通して、子どもたちは力をつけ、実りにつなげています。

11/9 九州盲学校音楽大会（素晴らしい音楽の数々）

11/10 日並育成協講演会（県メディア安全指導員 SNSと保護者の責任）

11/13～19 PTA元気力アップ週間（メディアとの付き合い方）

11/15 人権講話学習（こどもの城館長）

11/16 ブックロウ（図書ボランティアの活動）

11/17 校外学習4年生（総合的な学習の時間 新地中華街）

11/21 海洋教室5年生（ダイビングスクール講師）

11/22 第3回学校運営協議会（褒めること・叱ること、メディアとの付き合い方）

11/28 1～3年生読み聞かせ（読み聞かせ隊）

11/29 人権講話3年生（人権擁護委員）

11/30 お話の出前2年生（町立図書館司書）

12/1 人権集会（人権について考える 差別 いじめ）

12/3 とぎつ生涯学習を考える集い・少年の主張大会  
（北小代表・卒業生大活躍）

12/7 第2回学校保健委員会（裏面参照）



人権集会 図書委員会読み聞かせ  
（インフルエンザ予防のため、  
校長室より配信しました。）

12月12・13日には、町の予算でCRT（標準学力調査）を実施します。これは、11月までに学習した内容の定着度を図るもので、この結果を考察して3学期の学習に生かしていきます。

## 『サンタクロースっているんでしょうか?』

昨年は「赤鼻のトナカイ」の話を書きました。今年は、「サンタクロースっているんでしょうか」という本を紹介します。訳者 中村妙子 発行所 偕成社、初版は、1977年12月です。

サンタクロースって、いるんでしょうか？

そんなしつものに、ぴたりとこたえた<sup>ひと</sup>人がいます。いまから<sup>ひゃくねん</sup>百年ほどまえのアメリカのニューヨーク・サンというしんぶんにてだ<sup>しゃせつ</sup>社説です

この本は、その<sup>ほん</sup>社説を訳したものです。

さあ、サンタクロースって、ほんとうに、いるんでしょうか？

なかむら たえこ  
中村 妙子

<本の帯より>『読み返す度に新たな感銘をよぶ心の本』子どもの素朴な質問にこたえ、目に見えないもの、心の大切さを語りかけた約百年前のアメリカの社説です。子どもだけでなく大人にも、ぜひ読んでほしい本です。

## 第2回学校保健委員会

12月7日(木)「NPO子どもとメディアながさき」の専務理事をお迎えし、『オンライン社会と子どもたち』と題して、講演会を実施しました。メディアとの接し方については、学校だよりもお知らせをしていましたが、科学的根拠を基に具体例を示しながらの講演で、私たち大人のかかわり方をどうしていくのか。子どもの将来を見据えて考えなければならないことを改めて感じた次第でした。

メディアとのかかわり方で心配なことがある時には、学校にもご相談ください。

## 不審者対応・集団登下校への協力

子どもたちの安心・安全のため、ご協力ありがとうございます。ご自宅の前に立っていただいたり、登校班と一緒に登下校して下ったりして大変感謝しております。安全が確認されましたので、通常登下校に戻しましたが、今後ともお時間があるときには、子どもたちの様子を見てみてください。

## 巨大クレーン登場

新校舎建築に向けて本格的な工事が始まりました。旧体育館の杭を抜き、新校舎の杭を打ち込む工事が行われています。大きな音が出る工事は、昼休みなどに作業をされていますが、機械も進歩しており、昔のような大きな音はほとんどしません。また、工事だけでなく、学習でもお世話になっています。1年生国語科「じどう車くらべ」で学んだ「働く車」を身近に見ることができ、先日見学をしました。「わあ～大きい」と大喜びで見学し、「たおれないようにしっかりした足がついている」「長い腕が伸びている」など、学んだことがどんどん言葉に出てきました。最後には、大きな声で「ありがとうございました!」としっかりと挨拶ができました。



## 校長室でも学習

4年生から6年生までの少人数指導・習熟度別学習に校長室も使っています。会議用の机、日本紙器寄贈のパネルを掲示板がわりに、設備は十分には整いませんが、内容を充実させようとしています。一人でも多くの児童が「わかった」と言えるように授業をしています。

### 〈学校教育目標〉

家庭、地域とともにめざす児童の姿「思いやり しっかり考え きたえる子」の具現化を通して、「社会を生き抜く力」を身につけた児童を育成する。

### 〈めざす児童の姿〉

思いやり しっかり考え きたえる子

### 〈時津北小コミュニティ・スクールのテーマ〉

夢や志をいだき、ふるさとを愛し、ふるさとを拓く人づくり